

別紙2 参考様式

現在の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する地区

対象地区名	範囲	区域内農地面積A (ha)	近い将来の農地の受け手①			近い将来の農地の出し手②		B及びCの面積合計 (ha)	(B+C)/A	備考
			中心経営体数	現状の経営面積合計B(ha)	うち集落営農法人・組織の経営面積(ha)	農業者数	貸付等予定面積合計C(ha)			
旧五町田村	下童	37.97	3	26.84	21.91	4	0.8	27.64	0.73	
旧五町田村	三新 (三ヶ崎、新村)	47.99	2	40.03	40.03	16	7	47.03	0.98	
旧五町田村	福富	25.53	3	17.34	17.34	0	0	17.34	0.68	
旧五町田村	真崎	27.55	4	25.18	24.9	3	0.3	25.48	0.92	
旧五町田村	五町田 (五町田第一、 五町田第二、 五町田第三、 五町田第四)	64.78	4	44.7	29.8	29	4.8	49.5	0.76	
旧久間村	北志田	26.98	2	7	9.27	16	4.35	11.35	0.42	受け手の後継者の確保状況等により経営の継続性を確認済み
旧塩田町	馬場下 (布手、 下野辺田、 本谷、 宮ノ元)	44.45	4	43.38	31.6	2	0.3	43.68	0.98	

注1:1集落1農場を実現しているような区域においては、区域の受け手の事業が将来にわたって安定的に継続される見込みを後継者の確保状況等により確認し、確認した旨を「備考」欄に記載します。

注2:「範囲」を集落名等により特定できない場合には、地図等を用いて特定することができます。

注3:「近い将来の農地の受け手」の「現状の経営面積合計(ha)」には、対象地区内における中心経営体の現状の経営面積の合計を記載してください。

注4:「近い将来の農地の出し手」の「貸付等予定面積合計(ha)」には、対象地区内における中心経営体が将来的に引き受けられる面積を上限として記載してください。